

あさひ環境通信 vol. 16

11月号 発行日:平成28年11月10日

発行:朝日メンテナンス工業(株) 統轄本部 総合戦略部



「オンサイトDNA解析キット」 社内向け説明会を開催しました！！



平成28年10月20日(木)、本社会議室において、当社各エリア事務所スタッフを対象に「オンサイトDNA解析キット」説明会を開催しました。当日は、本社管理スタッフも含めた20名が参加し、熱心に耳を傾けました。



※勉強会の様子 当社会議室において



※平塚所長

なお、この開発に当たっているのは、「朝日 バイオ・DNA解析研究所」(兵庫県尼崎市)の平塚所長(工学博士)を中心とするスタッフで、かなりの時間を要する「寒天培地」の解析作業と比較すると、約2時間余りで解析作業が完了可能となり、格段のスピードアップが図れるようになりました。今後も順次検証を重ねながら、より良い商品化に向けて、より確実なシステム化を目指し、努力していきます。

オンサイトDNA解析キットとは

トイレなどの清掃管理、衛生管理(サニテーション)が必要な現場の悪臭・汚染状況を「DNA=遺伝子」レベルの精度で解析します。

その際、汚れの指標とするのは黄色ブドウ球菌※です。オンサイトDNA解析キットは黄色ブドウ球菌に反応して発色するため、発色の濃淡を目視でモニタリングすることにより汚染状況を判定します。

このように、従来、感覚で評価されることの多かった「悪臭」をバイオテクノロジーの技術を用いることで科学的に評価することができま

す。当社では、バイオケアシステム®の施工前と施工後の汚染状況調査において、オンサイトDNA解析を実施、黄色ブドウ球菌の多寡を比較することによりバイオケアシステム®の消臭効果の有効性を確認しています。



無事故継続中！ 「朝日安全カレンダー2016」の取りまとめを！



本年1月1日より始まった朝日オリジナルの「朝日安全カレンダー2016」の無事故継続の取りまとめを、ひとまず10月末日で行いました。多くの現場で「無事故」を継続中だと思いますが、年末に向けて皆でさらに気を引き締め、引き続き「ゼロ災害」を目指しましょう。

ピアゴ穂積店 無事故継続中！



笑顔で
年末年始を
迎えましょう！



朝日・バイオケアシステム®レポート

「自然公園財団様の業務研修会」で講演しました！

平成28年9月14日（水）にアルカディア市ヶ谷（東京都）で開催された、自然公園財団様の業務研修会において、(有)ホテイ産業研究所の白石所長と当社の渡邊部長が講師を務め、「バイオケアシステム®」を用いた「トイレ清掃の技術指導」について講演を行いました。研修会は全国の国立公園内にある自然公園財団各支部の実務担当者（副所長、主任）を対象とした研修会で20支部28名が参加しました。



※研修会の様子

自然公園財団川湯支部様において技術研修会の講師を務めました！

平成28年9月26日（月）～28日（水）の日程で、自然公園財団様の研修会に(有)ホテイ産業研究所の白石所長と当社の渡邊部長が講師として参加しました。北海道内の支部の担当者を対象に「トイレ清掃の技術」について座学を行い、その後、実際に現地を見ながらより良い作業方法などを模索しました。その他の事業地の見学も行い、充実した研修となりました。



※研修会の様子



※見学の様子

「自然とのふれあい技術研究会」で発表報告をしました！

平成28年10月25日（火）、(社)自然環境共生技術協会会議室（東京都中央区）で、平成28年度第3回（通算127回）「自然とのふれあい技術研究会」で「バイオケアシステム®」の研究発表を行いました。出席者は環境ビジネスの担当者を中心に、環境省からオブザーバーとしてお招きしたメンバーの方で、とても熱心な研究会でした。

NECTA Nature Environment
Coexistence Technology Association
一般社団法人 自然環境共生技術協会



※（一社）自然環境共生技術協会様 HP より

朝日安全衛生委員会からのお知らせ

ノロウイルスにご注意を！！

11～12月は、ノロウイルスが流行します。

感染すると、嘔吐や下痢、腹痛などを起こし、37～38℃の発熱を伴う場合があります。

潜伏期間は、感染してから 12～24時間です。

感染力が強く、汚染された食品や感染者の汚物や吐しゃ物からも感染します。

ノロウイルスにはアルコール消毒は効果がないので、手洗いとうがいをしっかり行いましょう。

手洗いや汚物処理方法は、「清掃作業従事者研修会」で勉強した内容を正しく実践して感染を予防し、健康に過ごしましょう。



年末の交通安全県民運動が実施されます！

《期間》

平成28年12月1日（木）～12月10日（土）

《運動の重点》

○飲酒運転を根絶しよう

○子どもと高齢者を交通事故から守ろう

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう

○後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう



※（一財）岡山県交通安全協会 HP より

師走は、慌ただしさから注意力散漫になりやすく、忘年会などで飲酒の機会も増えます。さらに、日没時刻が早くなるため、自転車や自動車は早めの点灯、歩行者は反射材の着用などで、事故に遭わぬよう、起こさぬよう、楽しく新年を迎えられるよう、お互いに声を掛け合い、意識を高めましょう！

※愛知県中警察署配布資料より

編集後記

11月の声を聴くと急に寒くなり、冬を思わせる気候となった。四季の移り変わりに、過ごしやすい日本というもの、あの厳しい夏の暑さは何だったのか。複雑な動きをする台風の数々は何だったのか。思いもよらない自然の流れは今までとは違う。地震のこともあるが、緩やかな季節変動とは違う気候は正に想定外だ。やはり地球温暖化は自然環境をさらに過酷に変えたのだ。CO2削減は喫緊の課題だ。CO2削減は人類の命題でもある。（口）